



【ゼミ生が作るゼミ紹介冊子】

國學院大學 経済学部

令和2年度開講 「演習Ⅰ」

経済学会学生委員会

<目次>

I. ゼミ個別ブース説明会について..... 2

1. 日時・場所..... 2
2. ゼミ個別ブース説明会へ参加するまでの流れ..... 2
3. 当日の注意事項..... 2
4. ゼミ個別ブースのイメージ..... 3
5. 個別ブース配置..... 4
6. 参加ゼミ一覧..... 5

II. ゼミ紹介..... 6

III. お知らせ..... 52

I. ゼミ個別ブース説明会について

1. 日時・場所

- 6月6日(土) 16:00～18:00
- 6月7日(日) 16:00～18:00

※両日とも Zoom を使用しオンラインで開催します。

Zoom の URL は、説明会の2日前の6月4日(木)までに連絡します。

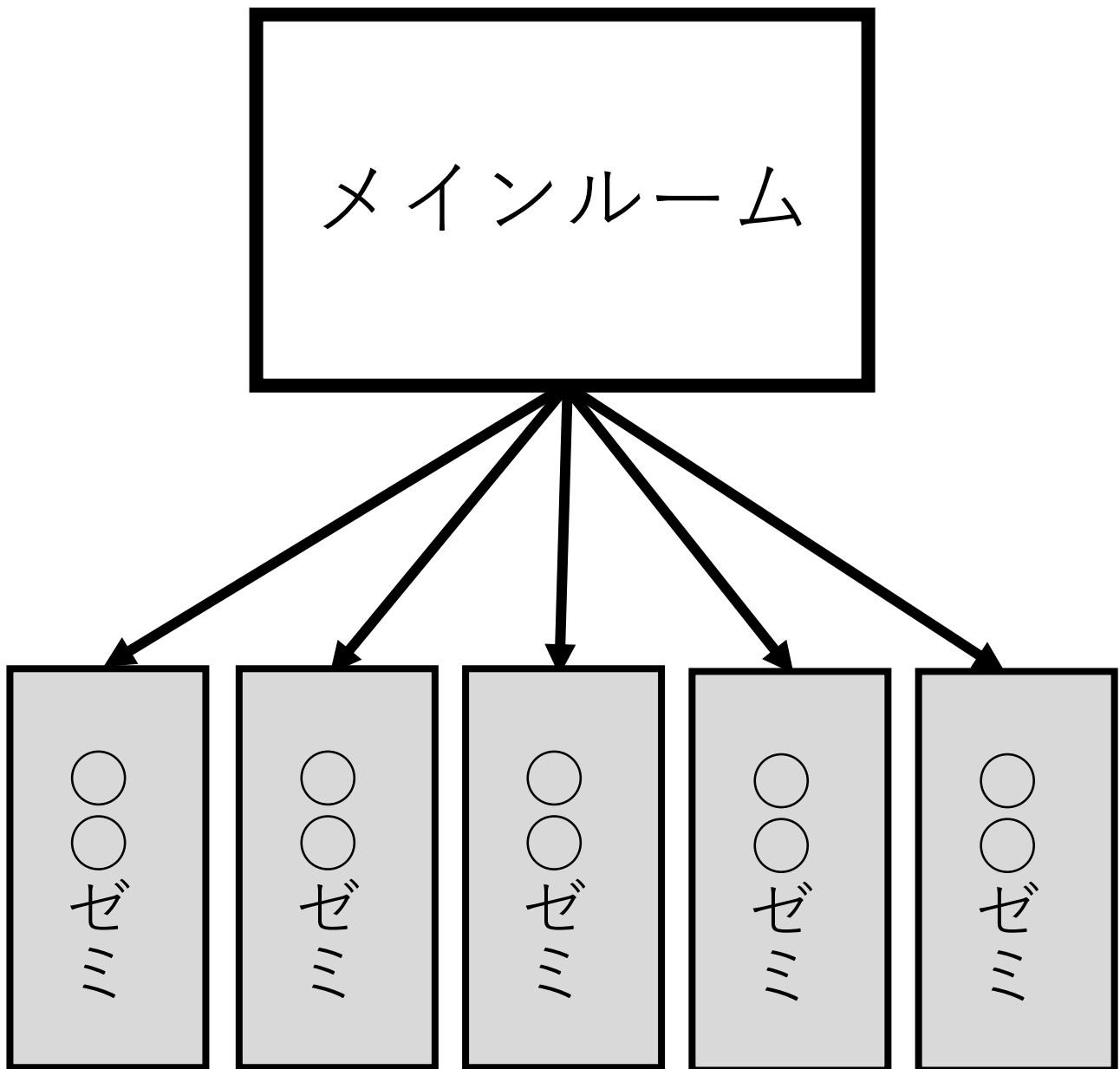
2. ゼミ個別ブース説明会へ参加するまでの流れ

1. 1年次の基礎演習 LINE グループと経済資料室からのメールで当日の Zoom の URL が届く
2. 参加したいゼミのブースがある URL を開いてメインルームに移動する
3. 自分の名前を参加したいゼミの名前に変更する
例)「〇〇ゼミ 自分の名前」
4. 学生委員会のスタッフが、参加したいゼミのルームに割り振る
5. 説明を聞き終わったらルームを退出しメインルームに戻る
6. 説明会の時間内で2～5の手順を繰り返す

3. 当日の注意事項

- 参加者が多い場合ゼミのブースに入室できない場合があります。
- 学生委員会のスタッフが手動でルームへ割り振るので、あせらずに質問したいことをまとめておきましょう。
- 1つのゼミに長時間留まらず、多くのゼミを見て情報を集めましょう。
- ブースにいる先輩ゼミ生に積極的に質問してみましょう。

4. ゼミ個別ブースのイメージ



5. 個別ブース配置

● 6月6日(土) 1日目

メインルーム A	橋元ゼミ	メインルーム D	中田ゼミ
	大西ゼミ		藤山ゼミ
	金子ゼミ		細井ゼミ
	中馬ゼミ		山本ゼミ
	水無田ゼミ		小野ゼミ
メインルーム B	根岸ゼミ	メインルーム E	星野ゼミ
	野村ゼミ		安達ゼミ
	東海林ゼミ		尾近ゼミ
	紺野ゼミ		木村ゼミ
	尾崎ゼミ		土田ゼミ
メインルーム C	宮下ゼミ		
	中泉ゼミ		
	田原ゼミ		
	櫻井ゼミ		

● 6月7日(日) 2日目

メインルーム A	橋元ゼミ	メインルーム D	中田ゼミ
	大西ゼミ		藤山ゼミ
	金子ゼミ		細井ゼミ
	中馬ゼミ		山本ゼミ
	水無田ゼミ		小野ゼミ
メインルーム B	根岸ゼミ	メインルーム E	星野ゼミ
	野村ゼミ		尾近ゼミ
	東海林ゼミ		木村ゼミ
	尾崎ゼミ		土田ゼミ
メインルーム C	宮下ゼミ		
	中泉ゼミ		
	田原ゼミ		
	櫻井ゼミ		

6. 参加ゼミ一覧

No.	ゼミ	1 日目			2 日目		
		メイン ルーム	部屋数	教員の 参加時間	メイン ルーム	部屋数	教員の 参加時間
1	安達ゼミ	E	1	—			
2	大西ゼミ	A	3	16:00~18:00	A	3	—
3	尾近ゼミ	E	1	—	E	1	—
4	尾崎ゼミ	E	2	—	E	2	—
5	尾田ゼミ						
6	小野ゼミ	D	2	参加	D	2	—
7	金子ゼミ	A	3	参加	A	3	参加
8	木村ゼミ	E	3	参加	E	1	16:00~18:00
9	紺野ゼミ	B	2	16:00~17:00			
10	櫻井ゼミ	C	1	16:00~17:30	C	1	16:00~17:00
11	東海林ゼミ	B	2	参加	B	2	参加
12	杉山ゼミ						
13	高木ゼミ						
14	高橋克ゼミ						
15	田原ゼミ	C	2	—	C	2	16:00~17:00
16	中馬ゼミ	A	1	—	A	1	—
17	土田ゼミ	E	3	—	E	3	—
18	中泉ゼミ	C	2	16:00~17:00	C	2	16:00~17:00
19	中田ゼミ	D	3	参加	D	3	参加
20	根岸ゼミ	B	3	17:00~17:30	B	3	16:30~17:00
21	野村ゼミ	B	3	—	B	3	参加
22	橋元ゼミ	A	3	—	A	3	—
23	藤山ゼミ	D	1	16:00~18:00	D	1	16:00~18:00
24	星野ゼミ	E	3	参加	E	3	参加
25	細井ゼミ	D	1	参加	D	1	参加
26	水無田ゼミ	C	1	—	C	1	—
27	宮下ゼミ	C	3	16:30~17:00	C	3	16:30~17:00
28	山本ゼミ	D	1	—	D	1	—

II. ゼミ紹介

安達ゼミ	1	土田ゼミ	27
尾近ゼミ	3	中泉ゼミ	29
尾崎ゼミ	5	中田ゼミ	31
尾田ゼミ	7	根岸ゼミ	33
小野ゼミ	9	野村ゼミ	35
金子ゼミ	11	橋元ゼミ	37
木村ゼミ	13	藤山ゼミ	39
紺野ゼミ	15	星野ゼミ	41
櫻井ゼミ	17	細井ゼミ	43
東海林ゼミ	19	水無田ゼミ	45
高橋克秀ゼミ	21	宮下ゼミ	47
田原ゼミ	23	山本ゼミ	49
中馬ゼミ	25		

大西ゼミ	51
杉山ゼミ	51
高木ゼミ	51

安達ゼミ

◆研究テーマ：都市経済

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

文章の書き方、スライドやレポートの作成方法について
都市経済について

2) 演習Ⅱ（3年生）

テキストや文献を読み、その内容について報告し討論
データ分析など

3) 演習Ⅲ（4年生）

卒業論文の作成

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

半期でおおよそ 3000～5000 円(教科書代) 合宿等は予定していません。

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

ゼミ生一人一人が与えられた課題に真剣に取り組み、先生と共に試行錯誤しながら活動しています。わからない事があっても、先生が丁寧にわかりやすく教えてくれます。

4年生がいないので3年生とすぐに打ち解けられると思います。

人数が多くないため、全員が意見を主張できます。たくさんの意見を聞くことができるということは自分自身の考えと照らし合わせるいい機会になります。

4. ゼミ生から見た安達先生ってこんな人

真面目でメリハリがきちんとしている。優しい。。野球観戦が好き。

私たちの学習の進み具合によって授業内容を変えてくれる臨機応変な先生です。

5. 新ゼミ生に期待していること

ミクロ経済学を履修した人、ミクロ経済、都市経済に興味のある人
自分なりの主張を伝えることができる人

尾近ゼミ

◆研究テーマ：マルチエージェントシミュレーションによる社会・経済分析

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習 I (2年後期)

以下のテキストを勉強しました。

- (1) Steven F. Railsback & Volker Grimm , *Agent-Based and Individual-Based Modeling: A Practical Introduction*, Princeton: Princeton University Press, 2nd edition, 2019.
- (2) 小島寛之『完全独習 統計学入門』ダイヤモンド社、2006年
- (3) コーリー・アルソフ『独学プログラマー Python 言語の基本から仕事のやり方まで』日経 BP、2018年。

(1) はマルチエージェントシミュレーターの NetLogo の使い方を学ぶテキストで、英語の学習も兼ねて第2章までを輪読しました。(3) は Python テキストで、コードの書き方を勉強して、3年生と合同でプログラミングコンテストに参加しました。

2) 演習 II (3年生)

以下のテキストを勉強しました。

- (1) Steven F. Railsback & Volker Grimm , *Agent-Based and Individual-Based Modeling: A Practical Introduction*, Princeton: Princeton University Press, 2nd edition, 2019.
- (2) コーリー・アルソフ『独学プログラマー Python 言語の基本から仕事のやり方まで』日経 BP、2018年。

(1) はマルチエージェントシミュレーターの NetLogo の使い方を学ぶテキストで、第10章までを勉強し、モデルの作り方とプログラムの仕方を学びました。(2) は Python テキストで、コードより勉強して、2年生と合同でプログラミングコンテストに参加しました。

3) 演習 III (4年生)

- (1) Steven F. Railsback & Volker Grimm , *Agent-Based and Individual-Based Modeling: A Practical Introduction*, Princeton: Princeton University Press, 2nd edition, 2019.
- (2) Lynne Hamill & Nigel Gilbert *_Agent-Based Modeling in Economics_* West Sussex: John Wiley & Sons 2016.

上記の2つのテキストを学習し、その分析手法を使い、研究論文を作成しました。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

- ・テキスト代は合計 20,000 円程度です。
- ・合宿費用は合宿場所によって変動しますが、交通費・宿泊費を含めて 40,000 円程度です。

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

私達のゼミは、英語が苦手な方もプログラミング未経験の方もやる気や興味があれば本格的に学ぶことができます。また様々なセミナーやオンライン講座などを尾近先生が紹介して下さるため、普段見つけられないような分野を発見できたり、自分の本当にやりたいことを見つけることができたりする良い機会になると思います。

尾近ゼミでは、Python というプログラミング言語を土台に Netlogo というアプリで色々なシミュレーションの構築や考察を行うため、知識だけではなくスキルも身につきます。

4. ゼミ生から見た尾近先生ってこんな人

尾近先生はとても優しく誠実な方でどんな生徒でも最後まで真剣に向き合ってくれます。尾近先生の話はいつも私達のやる気を引き出し、元気を与えてくれます。また、些細な質問でも理解するまで丁寧に教えてくれます。その上博識な方でもあるので勉強以外のことでも気軽に相談できる存在です。

5. 新ゼミ生に期待していること

まず、AI やプログラミングに対して興味・やる気がある方は大歓迎です。それに伴い自主学習が必要になるため、意欲的に取り組めないと少し厳しいかもしれません。尾近先生の授業が肌に合うと感じた人には向いていると思います。そして、大学生活の中で様々な物事の見解を得たい方、自分自身を何か変えてみたいと思う方は検討してみてください。

尾崎ゼミ

◆研究テーマ：西洋経済史(仮)

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

ゼミ生の研究テーマ例

- ・マリー・アントワネットが殺された理由を経済的視点から見る
- ・ディズニープリンセスと女性の社会進出
- ・日本の民主主義と若者の政治意識
- ・世界における日本のアニメーション

勉強の仕方

- ・参考資料(本やインターネット)をよく読んで自分の意見をまとめる。
- ・先生に質問したり、発表の後にアドバイスをもらう。

2) 演習Ⅱ（3年生）

個々の研究テーマを発展的な内容にしていく。

ゼミ論文を完成させる

3) 演習Ⅲ（4年生）

新たなテーマを設定するか、3年の時のテーマを補足して卒業レポートを書く

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

合宿費 2～3万円

飲み会代 年に3回ほど 1回約3000円

参考資料代(本など) ※研究テーマによる

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

尾崎先生は西洋経済史の先生なので、西洋(特にフランス)の歴史や文化について学びたい人にはぴったりのゼミです。ですが、研究テーマが西洋経済史に限られるわけではないので他に自分のやりたいことがある人でも十分研究に取り組めます。

和んだ雰囲気、みんながのびのびと自分の研究に集中できています！お互いの研究にも関心を持って取り組んでいるので、ゼミの仲間たちとも仲良くなることができて様々な分野の知識が身につきます。先生がたまに持ってきてくれるお菓子も美味しく、誰かのテーマに沿ったものを持ち寄って開くプチパーティーも楽しいです！

4. ゼミ生から見た尾崎先生ってこんな人

尾崎先生は、少しおっとりしている部分もありますがゼミ生にアドバイスをするときにはとても的確なことを言ってくれます。ゼミ生の研究分野にも興味を持ってくれて、熱心に調べてアドバイスをしてくれます。自分の視点だけでは見えていなかったようなことも先生が補ってくれることあるので、頼りになる存在です。

先生はヨーロッパ歴史はもちろん、お菓子やお茶などにも詳しいので貴重な体験をすることができます。先生のおかげで和やかな雰囲気が作られてると言っても過言ではありません！

5. 新ゼミ生に期待していること

上にも書いたように、このゼミは研究テーマが割と自由なので、自分のやりたいことや調べたいこと、興味があることを持っている人にはオススメです。もちろん決まっていなくても先輩や同期から得られることもあるので焦らなくても大丈夫です！少しでも研究してみたいことがあってそれを追求したい、という気持ちがある人に入ってきて欲しいです。世界は大変な状況ですが、そんな時だからこそ見つけられる発見や研究に費やせる時間もあると思います。西洋経済史に興味がある方、自分のやりたいことを持っている方は是非尾崎ゼミに来てください！

尾田ゼミ

◆研究テーマ：

3年次：企業の調査方法と分析手法の習得

4年次：ビジネス・エコシステムの理解とオウンド・メディア作成実践

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

2020年春開講のゼミなので、ありません。

2) 演習Ⅱ（3年生）

新しいゼミで、現3年生が1期生です。
内容については、募集要項をご覧ください。

3) 演習Ⅲ（4年生）

同上。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

教科書代

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

- ・学生が主体となって考えることを大切にしています。
- ・先生がフィードバックを丁寧にしてくださるので、とても分かりやすいです。
- ・身近な企業の方針や戦略について学ぶことができます。
- ・合宿や卒論がありません。

4. ゼミ生から見た尾田先生ってこんな人

緊急事態宣言の影響で、まだ誰も先生とお会いしたことがありません、、。
ゼミ生から見た、オンラインで行っているゼミでの先生の印象をお伝えします！

- ・優しそう、面白い、楽しい
- ・博識、真面目
- ・「今」に敏感そう、授業よりはやく zoom でのゼミが始まりました！
- ・

5. 新ゼミ生に期待していること

雰囲気の良いゼミです！一緒に國學院の尾田ゼミを作っていきましょう。
遊ぶところは遊び、努力するところは真面目に努力できるような人が来てくれると嬉しいです！
ぜひ尾田ゼミへ！待ってます。

小野ゼミ

◆研究テーマ：「企業研究」

大企業、中小企業、ベンチャービジネス、外国企業、非営利組織の企業体を対象に、ケーススタディの手法を用いて研究を行います。

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

今期より開講しました。

2) 演習Ⅱ（3年生）

前期には有価証券報告書や決算短信の解説をするのが中心です。3人～4人グループで一つの会社の企業研究を行い、研究成果をパワーポイントで発表します。また、各界の専門家に「ZOOM インタビュー」を実施します。後期には関心のある企業を選び、個人で企業研究を進めていきます。

3) 演習Ⅲ（4年生）

自分の好きな企業を取り上げ企業研究に関するテーマで卒業論文を作成します。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

合宿などはゼミ生で一から計画を立てて行う予定なので未定です。

演習で輪読する参考書を買います。

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

今年から始まったばかりですが、比較的なごやかな雰囲気です。

発表やプレゼンテーション、グループワークが多いので実務的な能力が身につきます。

4. ゼミ生から見た小野先生ってこんな人

性格は穏やかな先生で、見た目は年よりかなり若いです。
話すのがとても好きで学生に熱心に向き合ってくれます。
フルマラソンに12回出走、高尾山に210回登頂。
お酒が好き。

5. 新ゼミ生に期待していること

主体的に質問することや積極的な行動をすること。
企業研究が中心なので、財務諸表が読めた方が良いです。



金子ゼミ

◆研究テーマ:会計学

- ・企業会計だけでなく、公会計(国、自治体、非営利組織等の会計)も扱うことがほかの会計ゼミとの大きな相違点です。
- ・BtoB(企業と企業の取引)企業やBtoC(企業と消費者の取引)企業を会計の視点から分析します。

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

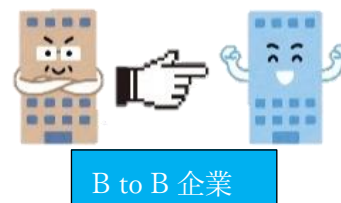
1) 演習Ⅰ(2年後期)

- ・BtoC企業を会計的な視点から比較分析して、個人発表
- ・グループを作り、BtoB企業を分析し、ゼミ成果報告会で発表
- ・新聞や雑誌記事を読み、グループワークで様々な考え方や知識の習得
- ・ビジネス会計検定、日商簿記検定の学習



2) 演習Ⅱ(3年生)

- ・アカウンティングコンペティション(他の大学を交えて、会計についての発表大会)
- ・学生雑誌の〜びのび経済に向けての論文作成



3) 演習Ⅲ(4年生)

- ・卒業論文作成に向けた取り組み
- ・下級生の学習の手助け

——春合宿・夏合宿——(今年の夏合宿は開催されません。今後の開催については未定です。)

- ・工場見学や街歩き
- ・宿舎で見学先についての意見交換をし、理解を深める
- ・学習が一通り終わった後は自由時間なので、先輩方や同期の仲間との交流を楽しむことができます



2. ゼミにかかる年間予算(合宿費・教科書代など)

- ・去年のゼミに対する年間支出額は6万円程度です。
- ・合宿は春・夏の年2回あります。昨年は1回あたり宿泊費・移動費・食費など全て込みで3万円以下でした。※今年度は夏合宿がありませんが、大学学内またはオンラインでサマセを行います。
- ・昨年は720円の雑誌を1冊。日経新聞の朝刊(180円)を4回ほど購入しました。先生からの資料の配布や学校内で調べることも可能なため、金額を抑えることができます。
- ・基本的には、新歓・追いコン・OB・OG会の3回(1回あたり2000円程度)の飲み会に参加します。ほかは各自で企画することもあります。自由に参加の有無を決めています。

3. ゼミのアピールポイント(学びを中心に)

- ・企業の分析を多く行うので、雑誌や新聞を多く読みます。世の中の情報を意欲的に学ぶことにつながり、就職に向けての力を身に付けられます。またOB・OGの方や企業の方に来ていただき、直接話を聞くことができます。知らなかった企業について知ることができます。
- ・グループワークを多く行うので、論理的に考えることや人に伝える力を身に付けることができ、自分にはなかった考え方をすることもできます。
- ・個人ワークもあるため、グループワークとは違った視点で物事をとらえることができます。
- ・ゼミで20単位とることができます。(2年時に6単位。3年時に8単位。4年時に6単位。)

4. ゼミ生から見た金子先生ってこんな人

- ・子供想いであり、ゼミとプライベートの区別がきちんとしています。飲み会などでは普段とは異なる姿を見せてくれるので、親しみやすい先生です。
- ・丁寧に学習面のサポートをしてくれるので、資格勉強もはかどります。
- ・知識が豊富で、ためになる話を多く聞くことができます。
- ・生徒を大切に思ってくれるので、お菓子や飲み物をよくいただきます。
- ・場をなごませるために音楽を流す一面もあります。



5. 新ゼミ生に期待していること

個人ワーク・グループワークの両方に取り組みます。そのため、チャレンジ精神を持ちながら、ゼミの学習に取り組んでほしいです。学習面でもプライベートでも、仲良くしてほしいと思います。しかし友人や知人が一緒でなくても不安なことはありません！現3年はほとんどが初対面の状態でしたが、今ではゼミの学習に楽しく取り組んでいます。先生が常にゼミ生に気にかけてくれるので、仲を深める機会や、一人でも学習に集中できる環境が整っています。会計の知識がなくても興味があれば、気楽に個別ブースや公開ゼミに来てください！(公開ゼミは2回行われる予定です。6月5日14時30分～6月9日12時05分～開催予定です。)金子ゼミは、多くの2年生がゼミに入ってくれるのを楽しみに待っています！(*'▽')

ツイッターやブログからも情報を発信しているので是非見てください。

ツイッターアカウント (@kanekozemi2020)

良太の部屋 (<http://blog.livedoor.jp/kanekosemi/>)



木村ゼミ

◆研究テーマ：金融・国際金融

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

①輪読、質疑応答、ディスカッション

②1週間のマーケット（日経平均等）と新聞記事の確認

※オンラインでは、①のみ実施

2) 演習Ⅱ（3年生）

①輪読、質疑応答、ディスカッション

②1週間のマーケットと新聞記事の確認

※オンラインでは、①のみ実施

3) 演習Ⅲ（4年生）

・主に卒業論文

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

約3万円（合宿費・教科書代・検定代・新聞代） + 飲み会代など

3. ゼミのアピールポイント

基本的に、みんな静かに集中して取り組んでいます。グループワークでは、意見の交換が盛んになり、にぎやかになります。みんなが新聞記事をよく読むため、知識の多い、頼もしい学生がたくさんいます。

先生も、わからないところの質問や相談にきちんと対応してくださり、優しくて頼りになります。また、実際に勤務されていたので、より詳しい知識を得ることができます。

4. ゼミ生から見た木村先生ってこんな人

普段の授業を受けるときのイメージとは違います。

真面目で、熱心で、ゼミ生の意見に毎回コメントしてくださいます。また、よく喋っていて明るいです。とても楽しいです。

5. 新ゼミ生に期待していること

- ・継続力（新聞を毎日読む、マーケットのチェック等）
- ・絶対に遅刻をしない（無断の欠席・遅刻に厳格です）
- ・先生がよく質問を投げかけるので、それに対しての積極的な回答や発言ができると良いです。
- ・明るくゼミを盛り上げてくれる方、大歓迎です！

紺野ゼミ

◆研究テーマ：コーポレートファイナンス（企業財務）

本ゼミでは「企業の活動とお金に関する諸問題」を様々な角度から分析するコーポレートファイナンスの基本的な考え方を学んだ上で、具体的な企業の財務的な活動について調査、分析を行います。また国や自治体の企業に対する支援政策と企業の財務的な活動との関係についても調査、分析を行う場合もあります。

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）



（内容：輪読・レポート作成）

主に、「テキストの輪読」と「ゼミ成果発表会に向けた準備」を行いました。輪読は、教科書の該当箇所をグループで読み合わせ、意見交換や話し合いを中心に勉強を進めて行います。並行して、12月のゼミ成果発表会に向けてグループワークメインで行いました。昨年度は2グループに別れて「地方銀行が抱える問題について」の分析し、スライド作成や発表を行いました。

2) 演習Ⅱ（3年生）

（内容：輪読・レポート作成・就職指導・フィールドワーク・ゼミ合宿）

2年次に引き続きテキストの輪読を続け、2年生で扱わなかった所や他の文献をグループに分かれてパワポで発表します。また、3年次の12月までをめぐりに、3年次ゼミレポートの制作を行います、さらに、フィールドワーク(企業見学)、他大学との合同ゼミを行う予定です。ゼミ成果発表会ではESG投資などを行いました。

3) 演習Ⅲ（4年生）

（内容：卒論作成）

ゼミ卒業論文に関する発表を中心に行います。



2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

テキスト：2400円＋税

合宿費：18000円前後（1泊2日）

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

近年コーポレートファイナンスに対する重要性が高まっており、社会人として企業に務める際もこの知識は役に立つことが多いです。

主に、企業は1つの資金調達方法として様々な事業に投資を行っています。そのため、コーポレートファイナンスはその多くの事柄と密接に関係しており、より企業の利益や成長のためにつながるための戦略を考えていく事ができます。また、コーポレートガバナンス改革によって、株主を重視する経営を行う流れが加速している事も知識が役立つ理由の一つです。

現在新型コロナウイルスで各所不安定な動きを見せていますが、一方で今が一番お金に関する問題に直面し、その問題が動いている時です。ぜひ、そういった事に関するコーポレートファイナンスに目を向けて見ると、知識を身に付けられるだけでなく、将来的に大きなメリットに繋がります！

4. ゼミ生から見た紺野先生ってこんな人

- 生徒を第一に考えてくれる優しい先生！
- 相談事など親身になって聞いてくれる！
- 大学のメールなどもマメに返してくれる！
- 自分たちがやりたいことを応援してくれる！



5. 新ゼミ生に期待していること

紺野ゼミの良さは、足りないところはお互いに補いあってチームプレーで成果物を創るところです！グループワーク、ディスカッション等で、他の人の考え方や意見から学ぶことも多いので、協調性のある方は特におすすめです。

今回の新型コロナウイルスの影響もあり、新2年生はイレギュラーな環境でのゼミ選びになる事は確実です。そうした環境下でも新2年生の皆さんが自分に合ったゼミを考えていけるように、授業と並行して思索して行って欲しいです。皆さんに会えることを楽しみにしています！



*下記のURLから紺野ゼミの情報を随時発信していますので、ぜひ御覧ください。

[URL]

- HP : <https://kseminar.weebly.com>
『國學院大學・経済学部・紺野ゼミ』
- Twitter : <https://mobile.twitter.com/konnozemi2020>
『國學院大學紺野ゼミ新歓』



櫻井ゼミ

◆研究テーマ：地域問題と地方財政

このゼミは今年からはじまる新しいゼミです。今年度は教員の櫻井潤がゼミ紹介を行います！

「地域問題を解決するために地域の行財政（地方財政）を学び、日本の経済社会のあり方を考える」

櫻井ゼミでは、都道府県や市町村などの「地方公共団体」が行っている様々な活動や財政支出・財政収入の中身を、みなさんにとって身近な地域（ふるさと・地元・今住んでいるところなど）の実際の姿にこだわって具体的に学びます。

地方公共団体の活動領域はとても広く、みなさんの身近な地域では、警察・消防・道路整備や都市計画（駅前の再開発）・公共交通（地下鉄やバス）・上下水道・教育（小・中・高等学校や大学）・社会保障（医療・介護・福祉）などの様々な公共サービスが提供されています。

ゼミで学ぶ主な内容は、【1】日本における地方財政の仕組みや実態に加えて、【2】地方公共団体の活動領域の中からそれぞれのゼミ生の問題意識や興味・関心に合うものを話し合って選びます。

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

具体的な内容はできる限りゼミ生と話し合っ決めてたいと考えています（以下は参考・目安）。

- ・ 地域問題と地方財政に関する基礎学習：
文献を選んで輪読します（1～2人が順番に発表）
- ・ 地方財政に関する小レポートの作成：
自分の身近な市町村の財政分析を行い、3000字程度の小レポートとしてまとめ、発表します

2) 演習Ⅱ（3年生）

- ・ 学内外のゼミ討論会への参加および準備：
ゼミ生が協力してグループ論文を作成し、討論会に参加します（少しずつ取り組みます）
- ・ 地域問題と地方財政に関する学習：
グループ論文の作成や卒業論文のテーマを選ぶことを意識して、資料収集・文献輪読・意見交換などを、ゼミ生同士の相互学習を中心に行います
- ・ 2年生による小レポート作成へのアドバイス：
2年生の相談に乗り、サポートしてください

3) 演習Ⅲ (4年生)

- ・主に卒業論文の執筆
- ・3年生によるグループ論文作成へのアドバイス
- ・その他、就職活動に関する情報交換も行いたいと考えています

2. ゼミにかかる年間予算 (合宿費・教科書代など)

- ・教科書代： 3000円程度
- ・合宿費： 2万円程度／1回 (2年生は1回・3～4年生は1～2回の予定)
- ・親睦会費： 3000円程度／1回
- ・その他： 交通費 (それほど遠くない市役所や関連施設に日帰り調査に行くことになれば)

3. ゼミのアピールポイント (学びを中心に)

地方財政の活動領域はかなり広いので、みなさんが興味を持てる分野の勉強ができますと思います。問題意識が明確な学生も、まだ学びたいことがはっきりしない学生も、まじめに楽しく学ぶ意思があれば歓迎です。それぞれのゼミ生がゼミ活動を楽しく進められるよう、教員として精一杯サポートします。興味を持った学生は、ゼミ個別ブース説明会等に参加し、聞きたいことを質問してください！

4. ゼミ生から見た櫻井先生ってこんな人

これまでに学生からよく言われていたことは・・・

- ・授業の説明は学生の興味を引き付ける話し方ですね (数少ないお褒めの言葉)
- ・まじめだと思いますが、あまり先生っぽくないですね (良い意味で言ってますか?)
- ・若そうに見えるのに、いつも疲れているようですね (割と健康なんですよ)
- ・名前が嵐ですね (ファンの学生は興奮しますが反応に困ります・・・)

5. 新ゼミ生に期待していること

やるときにはまじめに勉強しますが、ゼミは楽しくないといけないと考えています。他のゼミ生と協力して、「まじめに楽しく」ゼミ活動を行ってくれることを期待します！

東海林ゼミ

◆研究テーマ：会計数値を使って企業活動を追跡しよう

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

財務会計の基本概念や技法である「財産法、損益法」、「割引現在価値」、「キャッシュフロー計算書」、「株主資本等変動計算書」等について、担当者がレジメ、練習問題を作成して発表しました。レジメ作成や発表には「わかりやすく」が常に求められます。

2) 演習Ⅱ（3年生）

管理会計の基本概念や技法である「中長期経営計画」、「差額収益費用分析」、「資金予算」、「資本予算」、「活動基準計算」、「マテリアルフローコスト会計」等について、担当者がレジメ、練習問題を作成して発表しました。レジメ作成や発表には「わかりやすく」に加え、企業の具体例も求められます。

3) 演習Ⅲ（4年生）

20,000字の「ゼミ卒業論文」作成が中心です。会計だけでなく、企業経営や社会制度の問題などテーマの選択は自由です。参考までに昨年度のテーマを3つほど示しておきます。

「貧困による教育格差と行政のあり方」

「ロジスティックスが企業の収益を左右するーアサヒの事例を中心にー」

「働き方改革と所得の壁ー給与所得者の税区分による納税額ー」

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

①春合宿、夏合宿（3泊4日）ではほぼ32,000円ぐらいの費用がかかります。なお令和2年度春合宿はコロナウイルスの感染予防のため、大学に通って行いました。

②教科書はありません。図書館の資料、特に日本経済新聞（ゼミ生必読）、経済誌資料室にある「東洋経済」や「日経ビジネス」、企業のホームページや有価証券報告書などを無料の資料を活用します。

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

春合宿、夏合宿ではビジネスゲームによって、実践的に会計や予算編成、経営戦略を学びます。ビジネスゲームの内容は4人1組で株式会社を作り、売価、原価の異なる3種類の商品を売買し、財務諸表を作成して業績を競います。敵対的買収や買収防衛策などもあるので、会計の知識に加えて企業財務や経営戦略の知識も必要です。

4. ゼミ生から見た東海林先生ってこんな人

先生自身が気に入っているのは、昔、学生につけられたあだ名の「明るいオタク」です。ゼミ生から見た東海林先生は、お酒が好きでユーモアのある先生というイメージです。普段厳しい一面もありますが、生徒思いでとても接しやすく、相談などもきいてくれます。普段礼儀礼節に厳しいのも、愛のある厳しさだと思っています。

5. 新ゼミ生に期待していること

今までのゼミ生と同じように以下を望みます。

- ①企業経営や会計に強い関心がある学生であること。
- ②自ら学ぶ意欲がある学生であること。
- ③社会人としての常識ある言動がとれる学生であること。

高橋克秀ゼミ

◆研究テーマ：データ分析の基礎

1. ゼミでの勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

夏休みから数学の勉強を始めます。

2年後期は、統計学の入門テキストを輪読し、練習問題を解きます。

春休みに卒論のテーマを暫定的に決めます。あとで変更可能です。

2) 演習Ⅱ（3年生）

3年前期は、計量経済学の教科書を輪読し、練習問題を解きます。

夏休みは卒論のデータを集めます。統計学検定3級を目指します。

3年後期は、各自のテーマに沿って分析結果を報告します。同時にRやEViewsなどソフトウェアの使い方を覚えます。

3) 演習Ⅲ（4年生）

4年前期は、引き続き各自のテーマに沿って分析結果を報告します。統計学検定2級を目指します。

夏休みから本格的に卒論を書き始め、12月に完成させます。経済学部懸賞論文に応募します。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

合宿はやらない予定です。

教科書と問題集で合わせて2年間で1万5千円以内。統計学検定、数学検定など1回5千円程度。

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

データ分析の手法が身に付きます。社会人になっても学び続ける基礎ができます。進学や留学希望の人にも向いています。

4. ゼミ生から見た高橋克秀先生ってこんな人

担当教員は昨年度国内留学でゼミを持っていなかったため、このアンケートは教員がゼミ生に代わって書いています。

5. 新ゼミ生に期待していること

前向きな人、意識高い人、明るい人、めげない人、でなくても大丈夫です。しかし、勉強量は全体としてかなり多いので、部活やバイトのついでというわけにはいきません。

田原ゼミ

◆研究テーマ：人口減少社会におけるまちづくり

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

昨年度、2年生の時にゼミ内で取り組んだことは、主に2つあります。

1つ目は教科書報告、新聞記事報告です。重要な点をまとめ、人に分かりやすく伝えることを学びました。2つ目は代官山大学のフォーラムでの発表です。昨年度は「ひまわりガーデン代官山坂の課題と解決策」についてのプレゼンを行う予定でしたが、コロナウイルスの影響で延期になりました。準備は進めており、3チームに分かれて3つの施策を考えました。この準備期間を経て、代官山の地域の方々の思いを知り、自分たちの考える施策につなげることができました。

2) 演習Ⅱ（3年生）

昨年度、3年生は、渋谷区が進める「2020年オリパラおもてなしプロジェクト」に参加し、グループで調査研究を行いました。渋谷区からいただいたミッション（「誰もがまた訪れたいくなるような渋谷」）に対して、現地調査を行って課題を発見し、調査で見つかった課題を解決するための方策を考え、動画付きのマニュアル、店のバリアがわかるステッカーの作成や小規模店舗の方にレクチャーを行うなど、解決策の提案から店舗の方への働きかけまでを行いました。このように提案だけでなく、実践することが田原ゼミの魅力だと思います。

3) 演習Ⅲ（4年生）

4年次は卒論の執筆を最終的な目標として各自で調査計画を策定し、現地調査を実施します。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

- 飲み会 9000円(3回ほど)
- 合宿 28,000円
- OBOG会 4000円 合計 41,000円

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

田原ゼミでは、3学年合同で授業を受けます。先輩方の質の高い報告やプレゼンから学べるスキルが多くあり、周りも自分も高められる環境でゼミに臨むことができます。

ゼミでの学びを知識として身につけるだけでなく、実際に代官山の地域の方々と交流し、イベント運営のお手伝いをする事で活用することができます。また、その交流から課題を見つけ出し、改善に向けて施策の提案等を行います。

就職活動に関しては、OBOGの方々による模擬面接やOBOG会でも実際にお会いして直接就職活動のお話も聞くことができます。

基礎的な活動から応用まで多くのことを学べるゼミです。

人前で発言することやプレゼンに自信がない人も、田原ゼミで学び、卒業するころには人前で発言することに抵抗はなくなり、自分の意見に自信が持てるようになります。

4. ゼミ生から見た田原裕子先生ってこんな人

【3年生から見た田原先生】

ゼミ生思いで私たちのことをよく理解してくれていると思います。だからこそ良いところは褒めてくださり、悪いところは改善するための助言をしてくださる、丁寧な指導でゼミ生の能力を伸ばしてくれる先生です。時には厳しい場面もありますが、それも『やさしさ』であると思います。

【4年生から見た田原先生】

ゼミ生1人1人と向き合い、いつも的確なアドバイスをしてくださいます。メリハリのあるゼミをつくってくださり、知的で気さくな「理想の先生」のような存在です。田原ゼミは約20年間続いているゼミで毎年OBOG会には大勢の先輩方が参加してくださいます。この事から卒業生からも慕われ、卒業後の関係も大切にしてくれる先生だと感じています。

5. 新ゼミ生に期待していること

積極性、向上心、発言、勉強に対する姿勢

6. 前年度の活動

QRコードを読み込んでいただくと前年度の演習Ⅰ、演習Ⅱの活動で使用したプレゼン資料が確認できます。

興味のある方は是非読んでみてください。

演習Ⅰ（2年後期）「ひまわりガーデン代官山坂の課題と解決策」

演習Ⅱ（3年生）「2020年オリパラおもてなしプロジェクト」



中馬ゼミ

◆研究テーマ：グローバルな経済格差と開発途上国における人々の生活

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・複数の社説を比較・分析、文章分析（書き手の区分け、事実か意見か）
- ・グループに分かれてディベート
- ・書評の書き方や文献検索の仕方を学ぶ

2) 演習Ⅱ（3年生）

似たテーマの人たちでグループを作り、前期は基礎文献をしっかりと読み込む、後期はそれを基にゼミ成果発表会での発表準備をしつつ、個人単位では12000字論文の執筆を行う（ゼミ最終日が提出期限）、という流れになります。

3) 演習Ⅲ（4年生）

前期は就活のことも配慮し、履修生の関心が高いテーマで業界分析や企業分析に資するテーマを複数先生の方で用意し、そのテーマについて調べたことを報告したりディベートをしたりする、という流れになっています。後期は3年次に書いた12000字論文のリライトを行い、大学生活の総決算となるゼミ卒論を仕上げることに注力します。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

宴会（飲み会）

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

様々なテーマについて調べたい人たちが集まっており、そのテーマごとにグループを作成してその中でさらに自分の調べたいことについてより深く調べることができます。

4. ゼミ生から見た中馬先生ってこんな人

ゼミ生と先生との距離が近く、気になったことや分からないことなど質問しやすく丁寧に回答してくださいますので安心できます。

5. 新ゼミ生に期待していること

意欲のある方なら誰でも大歓迎です。

土田ゼミ

◆研究テーマ：ファイナンシャル・エンジニアリングの研究 証券投資の実践

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・証券投資の基本事項の研究と実践

2) 演習Ⅱ（3年生）

- ・高度な証券投資とファイナンシャル・エンジニアリングの研究と実践

3) 演習Ⅲ（4年生）

- ・卒業論文の作成

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

- ・5～6万円程度（合宿費込み）

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

- ・先生のもとで、投資の実践ができる
- ・投資に対しての知識がしっかり身につく
- ・合宿も魅力的（海外合宿もあるかも!?)

4. ゼミ生から見た〇〇先生ってこんな人

- ・面白い先生
- ・学生思いの優しい先生
- ・たくさんの知識を持っている物知り先生
- ・ビールが大好き

5. 新ゼミ生に期待していること

「人生の最後に大笑いできる生き方を、自ら開拓する事」を掲げてゼミ生活を送っています。勉強をたくさんして、証券投資の実践に取り組み、大儲けして人生を遊びつくす。このくらいの覚悟を持っている方は大歓迎です！

とにかく、やる気のある人、個性のある人、お待ちしております!!!

中泉ゼミ

◆研究テーマ：ビジネスあるいは経営(戦略)のためのミクロ経済学を学ぼう

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1)演習Ⅰ(2年後期)

内容：経済理論、企業理論、完全競争、ゲーム理論等

勉強の仕方：授業は主に課題の内容を復習、先生が解説していく。課題はいくつかの問いから形成されており、その問いに答えるレジュメを作成する。課題の内容は次週の予習となっている。

2)演習Ⅱ(3年生)

2年次に学習した経済学の基礎的な知識を基に、具体的に企業が経営戦略を立案する際にどのように経済学の理論を活用しているのか、そして経営学の視点から戦略論を学習する。

指定の英文を教材としてレジュメを作り、グループワークを通じて理解を深めていく。

3)演習Ⅲ(4年生)

前期は自主ゼミで、本格的には3年生と合同のサマーセミナーと後期の演習Ⅱと演習Ⅴから成り立っている。演習Ⅲと演習Ⅴは卒業論文作成が中心で、隔週で研究成果を発表しながら論文作成を目指す。卒業論文のテーマは自由だが、原則として経済学または経営学を応用してもらう形になっている。

2. ゼミにかかる年間予算(合宿費・教科書代など)

飲み会:5,000円 合宿 25,000円(夏合宿)

合計:30,000円 ※目安



(↑ 2019 ゼミ合宿)

3. ゼミのアピールポイント

英語の資料(和訳付き)を使うため、経済を学べるだけでなく、英語の読解力も鍛えることができます
数学が苦手な人であっても先生が丁寧に教えてくれます

4. ゼミ生から見た中泉先生ってこんな人

ゼミ生から見た中泉先生はとても優しい先生です！ほぼ常に笑顔です！ゼミでわからないことがあった場合、質問したら丁寧に教えてくれます！

5. 新ゼミ生に期待していること

積極的に自分の意見を発言して、自分たちのゼミをより良いものにしようって意欲がある人を期待しています！本格的なゼミに不安や期待もあると思いますが、一緒に中泉ゼミを仲良くより良いものにしていきましょう！

中田ゼミ

◆研究テーマ：財務会計の基礎を学ぶ

『財務会計』『企業分析』『国際会計』

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

外食インカレ(ビジネスアイデアコンテスト)参加
企業分析(経営分析+財務諸表分析)→金子ゼミと合同ゼミ
経営戦略の教科書の輪読

2) 演習Ⅱ（3年生）

企業分析②(経営分析+財務諸表分析+企業価値評価)
神奈川産学チャレンジプログラム参加
他大学合同ゼミ
学内ゼミ成果発表会
卒業論文テーマ決め

3) 演習Ⅲ（4年生）

卒業論文

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

教科書代、合宿費、課外活動(飲み会・食事会)等でおおよそ6万円程度

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

財務会計の基礎を学ぶ事ができます。会計ゼミですが、数字が苦手な人でも先生やゼミの仲間が教えてくれるので楽しく学ぶことができます。グループワークをたくさんするので同じ学年のみんなとすぐに仲良くなることができ、和気藹々と活動をしています。

また、授業は三学年合同、合宿は二学年合同で行うので、ほかのゼミより先輩、後輩と関わる機会が多いです！

4. ゼミ生から見た中田先生ってこんな人

優しくて面白い先生です！

飲み会や合宿もあり、生徒と距離が近く、話しやすい先生です！

5. 新ゼミ生に期待していること

会計を学んでみたい人、興味がある人大歓迎です！企業分析をたくさんするので、財務会計の知識をしっかり身につけることができます。会計についてより深く勉強したいという人にはぴったりです。



今年の春合宿の写真です！河口湖で行いました！

根岸ゼミ

◆研究テーマ：現代の経済問題

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

現代経済問題についての書籍を選び、グループディスカッションを中心に輪読を行う。
また、輪読と並行して、外部の論文コンテスト（7～11月）に参加することで、早い段階から実践的な経験をすることが出来る。

2) 演習Ⅱ（3年生）

チームに分かれて論文作成を行い、外部の論文コンテストに参加する。学内だけでなく、外部のコンテストで通用する論文の書き方、チームで勉強する際の計画性や共有の大切さも学べる。

3) 演習Ⅲ（4年生）

個人の好きなテーマで卒業論文作成に取り組む。作成するにあたり、個人の卒業論文ではあるが、グループに分かれ、共有やスケジュール管理を行うため。最後までゼミの仲間と協力をし、楽しみながら完成させることができる。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

- コンパ代：約 3,000 円×4 【新年会、追いコン、新入生歓迎会（BBQ）、忘年会など】
- 合宿代：約 30,000 円×2 【春・夏】本年度は三泊四日の予定（開催の有無、場所、日程は未定）
- 書籍代：約 3,000～10,000 円
- その他：各プレゼン大会参加費
その他イベント代



3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

根岸ゼミのアピールポイントは、3つあります。

①学年関係ない風通しの良さ

例えば、根岸ゼミには、独自の“メンター・メンティー制度”というものがあります。これは、2年生に3,4年生が個別に付き、目標達成に向けて一年間サポートする制度のことです。2年生は、一年後や二年後のイメージがしやすく。又、先輩からの的確なアドバイスを貰うことにより、自分の目標が明確化され、実現に近づきます。

②コミュニケーションを大切にする

根岸ゼミでは、“繋がり”を大切にします。企画係を中心にイベントやレクリエーション、コンパを開催することにより、学年問わず信頼関係を築いています。
(最近では、zoomを用いて、人狼ゲームや絵しりとり、3,4年合同コンパを行いました!!)

③外部の論文コンテストへの積極的な参加

外部の論文コンテストに積極的に参加することで、学内だけにとどまらず、他大学との交流を取ることができます。又、コンテスト優勝を目指し仲間と切磋琢磨することで、発想力や論理的思考力・協調力が磨かれ、個人のスキルアップにも繋がります。

4. ゼミ生から見た根岸先生ってこんな人

- ちゃんと《見てくれている》先生
- 学生各々の将来像を見据え、的確なアドバイスをくれる
- オン・オフがはっきりしている
- 生徒想いで、生徒の意見を尊重してくれる (Yes マンではない)
- 包容力のあるお父さん! (笑)

5. 新ゼミ生に期待していること

- ☆目標に向かって、向上心を持ち、主体的に努力できる人
- ☆仲間への気遣い、思いやりを持てる人
- ☆ゼミを通して、人間的にも成長したい人

2年生のみなさん! 根岸ゼミは、“繋がり”を大切にしているゼミです。

学年問わず、遊ぶときは遊ぶ、勉強するときは勉強する。そんなゼミを目指しています。

沢山の2年生が入ってくれることを、ゼミ生一同心待ちにしています。一緒に頑張りましょう!!

何か聞きたいことがあったら、気軽に根岸先生にメールしてみてください♪

✉ 根岸先生のメールアドレス negishi@kokugakuin.ac.jp

野村ゼミ

◆研究テーマ：情報デザイン、トランスメディア論

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習 I (2年後期)

トランスメディア論を中心に研究しました。

前半は STARWARS を題材としてトランスメディア論とは何かということについて研究しました。後半は様々な作品を1人1作品扱い、世界構築やプロモーション、社会的影響などといった点から細かく分析しトランスメディア展開をさらに詳しく研究しました。演習 I を通して全員で1冊の本を完成させました。

扱った作品：ピーナッツ (スヌーピー)、ムーミン、樺坂 46、日向坂 46、世界遺産、Netflix、MARVEL、乃木坂 46、ウルトラマン、初音ミク、ヴェノム、ゴジゴジ、ハリーポッター、名探偵コナン、ポケモン、アンパンマン、ハローキティ (かわいい)、ドラえもん、ファンタスティック・ビースト、ラブライブ!、スタートレック

2) 演習 II (3年生)

情報デザインというテーマを中心に研究しました。

ナンシー・デュアルテ著『ザ・プレゼンテーション』を題材に人の心を動かすプレゼンテーションを研究しました。

そして、1人1つプレゼンテーションを担当し、スティーブジョブズやヒトラー、キング牧師といった世界的に有名なプレゼンターから様々なスキルを学んでいきました。

情報デザインの他にフェス式を取り入れ8チームに分かれて、さらにそれぞれのテーマで研究しました。

例：ラジオトーク、読書会チーム、知の理論チーム

3) 演習Ⅲ (4年生)

演習Ⅱと同じくフェス式でそれぞれのテーマで研究しました

演習Ⅲでは卒業制作を中心に様々な作品を作りました。

それぞれが自由なテーマで今までゼミで学んだことを生かしメディア制作を行いました。

例：動画制作、ポップアップ制作、プログラミング、Webサイト制作、リユースサイト運営

2. ゼミにかかる年間予算 (合宿費・教科書代など)

資料代 10万(先生もち!!!!)

しかし、テーマによっては別途必要になる場合もあります

3. ゼミのアピールポイント (学びを中心に)

《作りながら学ぶ!》

それぞれのテーマに向かってメディア制作を行います

そのために必要なことを学んでいくゼミです

4. ゼミ生から見た野村先生ってこんな人

とにかく面白い先生です!

先生と話していると様々な情報や知識で助言をしてくださるので新たな視点を発見できます。

雑談から学ぶこともあります!

先生と話している時間はとても有意義なものであり、とても楽しいです!!!

5. 新ゼミ生に期待していること

レスポンスの良い人!

橋元ゼミ

◆研究テーマ：日本経済の構造と企業経営及び雇用の特徴



(今年の春合宿のレク：いちご狩り)



(昨年の夏合宿のレク：ドッチビー)

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

基本的にスピーチ・輪読を行っています。

スピーチ：テーマを自由に設定し、3分間の短い時間の中で、分かりやすく発表を行います。

輪読：教科書を分担し担当箇所をレジュメにまとめ、先生になったつもりでゼミ生へ発表を行います。

このような活動を通して、経済活理論がより深く身につくことはもちろん、プレゼンテーション力や論理的思考力が身につきます。

また、スピーチ・輪読以外にも様々なテーマでディスカッションやディベートなどの活動も行いました。

1) 演習Ⅰ（2年後期）

夏合宿で「日本の経済」の教科書を総復習した後、より詳しく日本経済を知るために様々な視点から日本経済を学ぶことのできる「日本経済読本」という教科書で輪読を行いました。

2) 演習Ⅱ（3年生）

前期は、「これからの日本の論点」という教科書で今後の日本の経済の動向に自身の意見を取り入れながら輪読を行いました。後期は、ゼミ成果発表に向けた「アベノミクスへのチャレンジ」というテーマで2人組を作り、発表を行いました。

また、卒業論文のテーマを決め研究を始めています。金融分野、スポーツなどゼミ生によって異なった分野の研究をしています。

3) 演習Ⅲ (4年生)

教科書を決めず、発表テーマを自身で決め報告する自由研究を行いました。また、卒業論文完成に向け、執筆をしていました。

2. ゼミにかかる年間予算 (合宿費・教科書代など)

合宿代 (2回分) ・コンパ代 (約4回) ・教科書代を合わせ、年間約 88.000 円です。

3. ゼミのアピールポイント (学びを中心に)

様々な視点から、幅広く日本経済を学ぶことができます。また、2年間かけて作成していくため、「この分野は私が一番詳しい!!」と胸を張って言える卒業論文を完成させることができます!!! 橋元ゼミは縦のつながりが強く、3学年合同ゼミです。先輩からアドバイスを頂けることはもちろん、学年関係なしの議論を行っています。また、橋元ゼミの OBOG は約 200 人になります。先輩方は金融・IT・不動産・公務員など様々な業界で活躍しており、OBOG 会で先輩方のお話をたくさん聴くことができます。

4. ゼミ生から見た橋元先生ってこんな人

とても忙しい先生!!!

橋元先生は経済学部長であり、いつも時間に追われているという印象があります。しかしその中でもゼミ生から相談があれば、必ず時間を作ってくださいるととても優しい先生です。橋元先生は人生経験がとても豊富なので、学習面だけではなく、人生の相談にも乗ってくださいます!!!

5. 新ゼミ生に期待していること

日本の経済について真剣に学びたいと思っていること!!!

私たちは、学年関係なく議論をすることでゼミでの学びの理解を深めています。ぜひ橋元ゼミの公開ゼミを見て、雰囲気や活動内容を知っていただきたいです!!!

ゼミへの熱意に満ちた皆さんと一緒に学べることをゼミ生一同楽しみにしております!!!

藤山ゼミ

◆研究テーマ：経営戦略、マーケティング、イノベーション

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

輪読（本の要約、レポートの作成）

研究発表（今年の研究テーマ：アニメーション制作の労働環境、Netflixによるコンテンツ業界の構造変化、日立の戦略、三菱電機の戦略）

2) 演習Ⅱ（3年生）

輪読（本の要約、レポート作成）

神奈川産学チャレンジプログラムの参加（今年は産学チャレンジプログラムがないため、「一橋MBA戦略分析ケースブック」という本を読み、成長企業の研究を行っています。）

3) 演習Ⅲ（4年生）

前期は輪読、卒論

後期は卒論のみ

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

輪読で使用する本（約2000円×2冊＝4000円）

夏のゼミ合宿（約30000円）

ゼミ後に実施する懇親会（約3000円）

懇親会は不定期で実施しています。

自由参加ですが楽しいので多くの人が参加します！！

その他各自の研究で別途資料代がかかります。

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

藤山ゼミでは前半に輪読を行います。去年は「日本の経営」「ジョブ理論」の2冊を読みました。各自それぞれが要約をし、疑問に思ったことを納得のいくまで話し合います。また本の内容から議論できる課題を見つけるレポートを作成し、ゼミ生同士で意見交換を行います。中途半端に読み終えるのではなく、どうしてこうなるのか、おかしいところがないかを時間をかけて考え、話し合いをすることで充実した輪読になります。

後半は学年ごとに組まれたグループで研究発表をします。発表の仕方を学べるだけでなく、先輩方や先生からの意見をもらうことで、次に何をすべきか明確にすることが出来ます。

夏休みにはゼミ合宿を行います。ディプロマシーというボードゲームを行います。

4. ゼミ生から見た藤山先生ってこんな人

小さな疑問にもしっかりと納得するまで一緒に考えてくれる面倒見のいい先生
的確に問題を指摘してくれる人
ゲームが好きだから話が合う人
マスコットキャラクター

5. 新ゼミ生に期待していること

話し合いが好きな人
真面目に問題に取り組み、明るくて社交的な人
ゼミを楽しく取り組める人
本が好きな人
積極的に発言する人
オタク気質な人

星野ゼミ

◆研究テーマ：現代企業のマネジメントをめぐる諸問題

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・ 輪読（小倉昌男『経営学』）を中心に経営学の基礎を固める

2) 演習Ⅱ（3年生）

- ・ 神奈川産学チャレンジプログラムとゼミ成果発表会へ参加し、グループワークを通じて課題発見・解決能力を伸ばす
- ・ 輪読：前期は経営の専門分野（経営戦略、マーケティング、ビジネスケーススタディ、ドラッカー理論など先生が決める）

3) 演習Ⅲ（4年生）

- ・ 就活指導と卒業論文の作成に取り組む

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

- ・ 教材費：3,000円
- ・ 懇親会費（暑気払い、忘年会、追いコン、OB・OG会含む）：1,5000~20,000円
- ・ 工場・施設見学費（交通費含む）：2,000円
- ・ キャリアインカレ調査研究費（交通費含む）：15,000円

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

星野ゼミでは、企業経営をめぐる諸問題とその処方に関して輪読やグループワークを通して学んでいます。また、学外のコンペ等にも参加しています。ゼミの雰囲気としては、メリハリがしっかりしており、活動中は真剣に打ち込みますが、それ以外の時間では和気あいあいとして笑い声が絶えないのが特徴です。経営学に興味のある人はぜひ、星野ゼミと一緒に学び、遊び、充実した時間を過ごしましょう！

4. ゼミ生から見た星野先生ってこんな人

星野先生は、温厚で親しみやすく、やるときはやる、抜くときは抜くと言ったようにメリハリを大事にする先生です。また生徒との距離感がとても近く、プライベートでは面白いお父さんのような感じですか。

5. 新ゼミ生に期待していること

期待することは、やるときはやる、遊ぶときは遊ぶといったメリハリを持つこと、何事も楽しく取り組むことを期待します。

細井ゼミ

◆研究テーマ：国際経済・国際経営

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

(※参考までに、昨年度、勉強した内容が書いてあります。2年生の皆さんが勉強することは、先生に聞いてください。)

1) 演習Ⅰ (2年後期)

海外の教科書を使い国際経済・国際経営についての基礎知識を身につけます。

主に貿易についての内容が多く、物流、各種産業ごとの貿易など、世界貿易のシステムについて多様な観点から学びを深めます。

毎週、教科書の各章ごとに個人でレジュメを作成し、授業内に交代で発表しています。

2) 演習Ⅱ (3年生)

それぞれ興味のあるテーマを見つけ、そのテーマに基づいた学びを個人で進めます。

各自が興味を持っている専門書を読み、演習中に報告・討論を行います。

またそれと同時にビジネス・ケース討論も行い、主な議題としては、身近な日本企業の海外展開について考えるなどしています。

3) 演習Ⅲ (4年生)

これまでの学習も踏まえて、各自の研究テーマに沿った卒業論文を完成させます。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

- ・各学年で該当する下記の合宿費用。
 - 2年後期の春休みに国内で3日間の合宿。
 - 3年と4年の夏休みに海外で約10日間の合宿。
- ・年に3回程度のゼミイベント代（OB・OG会等）：各回3000円程度。
- ・ゼミ終了後の食事代：各回1000円程度
 - 毎週世界各国の料理を食べに行っていますが、強制ではありません！
- ・演習Iで使用する教材代。

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

少人数でアットホームな雰囲気、先生含めゼミ生みんなが仲いいのが魅力です。

“やるときはやる”、“楽しむときは楽しむ” そんなメリハリのあるゼミです。

海外合宿で企業訪問などを経験することによって、座学よりもより深い学びをすることができます。

4. ゼミ生から見た細井先生ってこんな人

勉強のことや、今話題のこと、お酒のことなどなど、分からないことは何でも教えてくれます。

ゼミ後には各国の美味しいごはん屋さんに入れてくれるなど、ゼミ生思いのとてもやさしい先生です。



5. 新ゼミ生に期待していること

やる気と積極的に取り組む姿勢がある新ゼミ生大歓迎です！



水無田ゼミ

◆研究テーマ：身体文化社会学的検討

私たちが日常的に目にする衣服や建築等のデザインは、今日の身体観や人間観の表現ともいえま
す。身体とは、人間が世界と関わる基盤であると同時に、生理的・自然的な条件であり、ローカル文
化特性や社会学的側面を色濃く反映したものです。これらの検証を通じ、各自が多様な学問的興味・
関心を見出し、今日の文化と社会の特性を研究することが、本演習の眼目です。

具体的な例としてはファッション・建築・日用品など、日常的に目にするものの成り立ちや、それ
らがいかに消費市場やマーケティングの対象となるのかについての検討を行います。さらにスポー
ツ・ロボット・映像表現、身体技法や身体感覚についての先鋭的な事例研究、ゲームやアニメなどの
サブカルチャーやメディアに見られる美的表現の解釈、身体観とジェンダーやセクシュアリティの
関係、バリアフリーやユニバーサルデザインといったデザインの提起なども挙げられます。

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

「身体」をめぐる基礎テキストを読解し、深い視座から身体文化社会学的な意味や価値を理解し、
的確に説明できるようにします。また、通常無意識に使用しているさまざまなデザインが、いかに今
日の身体像を反映しているかを理解し、日常生活をより深い視座から検討する視角を養います。

2) 演習Ⅱ（3年生）

授業で知識をつけ、テキスト読解をし、これらに基づいたディスカッションを行います。また、3年
生前半ではライティング練習、後半ではゼミ論文のための研究報告を行います。

3) 演習Ⅲ（4年生）

基本的に卒業論文を書くための報告を行い、具体的には、ゼミ論文で書いた内容を膨らませるとい
う形で進めます。4年生前期は開講せず、後期2コマ開催で卒業論文を仕上げます。

*ゼミ論のテーマ例（一部）

「沖縄島嶼部の地域振興」「プロ野球とメディア」「Jリーグと地域振興」「SNSの社会的影響」「ワ
ンオペ育児」「色彩と消費」「音楽消費」「ダイエットの歴史」「ゆるキャラ消費」「インスタ映え
消費とデバイスの変遷」「日米の医療政策比較」「日米のゲーム文化比較」「映画産業の日米比較」
「TVCMで辿る日本の食卓文化」など…

スポーツ、メディア、家族、ポップカルチャー、観光等、雑多なテーマで、みんな好きなことを追求
しております。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

*教科書代：約 3000 円

（今年度購入書籍：「浪費するアメリカ人」「コミュニティ」）

*日帰りフィールドワーク：参加料・交通費等で約 2000 円弱

（過去の実習例：さいたまトリエンナーレへの参加、ゲスト講師によるワークショップ、國學院で行う「未来の運動会」への参加）

※合宿は例年希望を聞いて決定（今年は新型コロナウイルスの影響で既に行わない方向です）

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

経済学・経営学等に関連付けて社会学を幅広く学ぶと共に、執筆活動を多くなさっている先生の下でしっかりと文章能力を習得することが出来ます。また、演習Ⅲの説明にもあるように、自分の好きなテーマについて研究をすることが出来るため、研究したいテーマを迷っている方には、もってこいのゼミだと思います。そして、開講されて間もないゼミであるため、自分たちで雰囲気を作ることにも出来ます！

4. ゼミ生から見た水無田先生ってこんな人

文化社会学・家族社会学・ジェンダー論を専門としている先生です。現代詩人として中原中也賞や晩翠賞等の多数の賞を受賞し、多義に渡るジャンルの執筆活動をされている、実力・実績のある社会学の先生です。相談事等があればしっかりと向き合って対応してくれる、面倒見の良い先生です。我々の勉強意欲にも真摯に向き合ってくれます。

（オンライン授業で息子さんが少し映り込んだのですが、優しいお母さんとしての一面も見ることが出来ました！）

5. 新ゼミ生に期待していること

協調性を大事にして毎回のゼミに参加してくれる方や、新しい仲間が欲しいと考えている方、ゼミの研究テーマに少しでも関心がある方に、ぜひ入って頂きたいと思っております。また、私たちと一緒にゼミの歴史を作ってくれる方も大歓迎です！ゼミで扱う学問に興味・疑問を抱き、自主的にリサーチできると授業に彩りがでて活発になるかと思えます。

※ご不明な点がございましたら、

水無田気流先生 (kiriuminashita@kokugakuin.ac.jp) までお尋ねください。

宮下ゼミ

◆研究テーマ：現代企業のマーケティング

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

2年次と3年次は個人ワークとグループワークを並行して行います。これまでは、学外のビジネスコンテストや広告コピーコンテスト、大学対抗（マーケティングゼミ）のプレゼン大会やディベート大会に参加しました。

4年後期は、大学の学びの集大成として卒業論文の執筆に取り組みます。受け身の姿勢、主体性や協調性がない人はゼミの継続が難しいですが、成長を実感できるゼミです。

1) 演習Ⅰ（2年後期）

①外部のビジネスコンテストへの参加

「キャリアインカレ」という国内最大級の大学生対象のビジネスコンテストに全員で参加しました。2年生、3年生のゼミ生が複数の協賛企業から出たテーマの解決案をグループごとに考案し、企画書として提出・発表しました。厳しい予選を突破した3チームが動画審査に進みました。来年は決勝に進出できるよう、学術的な知識を深めると同時にマーケティングの事例の収集に日々励んでいます。

②広告制作

広告のポスターや15秒CMの制作に携わりました。日頃、目にしている広告を自分でキャッチコピーを考え、自分で絵コンテで動画を作成するという初めての経験に全員で取り組みました。15秒で伝えたいことを、面白おかしく、しかもインパクトを残せるCMを作ることの難しさや面白さを学びました。ここでも、審査において「審査員特別賞」を1チームが受賞しました。

③店内フィールドワークと商品開発コンテスト

消費の現場をフィールドワークします。今年は、スーパーマーケットやコンビニエンスストアにおけるお菓子の陳列や商品パッケージを一人ひとりがフィールドワークとして調査しました。どのようなデザイン、パッケージ、コンセプトの商品が売れていて、流通業はどのような売り方をしているのか、という分析をもとにあるテーマに即した食品の商品開発・発表を行いました。

2) 演習Ⅱ（3年生）

マーケティング専門書の購読、発表を通じたマーケティング理論の学習を行うとともに、マーケティングの専門誌である『日経MJ』を通してマーケティング実務の習得をはかります。理論と実務の両輪でマーケティングを学びます。

3年の後期では、自分で一つのテーマを定め、1年後の卒業論文の執筆に向けた準備を行います。

3) 演習Ⅲ (4年生)

これまでの学びの集大成として卒業論文の執筆を行います。

2. ゼミにかかる年間予算 (合宿費・教科書代など)

『日経MJ』というマーケティング専門の新聞を3年次に定期購読します。(¥2,300/月)
それ以外の費用は基本的にかかりません。またゼミ合宿は行いません。

3. ゼミのアピールポイント (学びを中心に)

マーケティングに関する理論・実務のインプット、様々なビジネスコンテストへ参加・発表を通してのアウトプットを並行して学ぶことができるため、多角的な視点で分析する力・人前で発表する力を身につけることができます。普段何気なく見ていたスーパーやコンビニの陳列棚、街中にある広告やPOPも今までとは違った視点で見えるようになりました。

また毎回のグループワークを通して、主体性と協調性を磨くこともできます。他のゼミと比較しても大人数のゼミで、授業ごとにグループメンバーが変わるため、常に新鮮な気持ちで取り組みます。(今年の3年生は24人)

4. ゼミ生から見た宮下先生ってこんな人

宮下先生は「顧客満足・消費者心理」の大切さを毎回の講義やプロジェクトへのアドバイスの際、わかりやすく丁寧に教えてくれます。わからないことがあればいつでも相談に乗って下さり、常に全ゼミ生を気にかけてくれる優しい先生です。また、中国の大学で研究されていたことから無類の中国好きでもゼミ内で有名です。

5. 新ゼミ生に期待していること

好奇心旺盛で、新製品が好きだったり、売り場の見学が好きだったり、行列や流行に興味がある人は学んでいて楽しいと思います。得意・不得意関係なく、アイデアを出すことが好きな人、デザインが好きな人、仲間思いでグループワークが好きな人に参加して欲しいです。将来の自分はこうなりたい!という目標を持ってぜひ一緒に学びましょう。



山本ゼミ

◆研究テーマ：経済地理学

1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

1) 演習Ⅰ（2年後期）

自分で決めた論文を読み、それについて自分の言葉で Word にまとめ、ゼミ内で発表を行いました。研究室にたくさんの論文（人文地理、地理学評論など）が置いてあり、どれも専門的でとっつきにくい内容のものばかりですが、先生がしっかりと説明を加えてくれます。わからない単語や概念が出てきた場合はその都度自ら調べることが大切になるかと思います。

2) 演習Ⅱ（3年生）

夏休みを利用してゼミ合宿が行われます。毎年行先をゼミ生だけで決め（今年度は日光）、前期を使って合宿に行く場所についての下調べを行います。（歴史/人口/産業/気候等）合宿ではその下調べをもとに、2~3人のグループに分かれて現地調査、フィールドワークを行います。またグループごとに設定した一つのトピックについてレポートを作製、発表を行います。後期では合宿のフィールドバックを行います。

3) 演習Ⅲ（4年生）

2年3年で培った知識を生かし、卒業論文の作成を行います。

2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

指定の教科書等はありません。

ゼミ合宿に関しては交通費、宿泊費等がかかります。（約2~3万円）

3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

学年ごとに分かれたゼミなので、より少人数で内容の濃い学びが出来る環境が整っています。また、先生と生徒の距離間が近いので気軽に質問、相談が出来ます。

4. ゼミ生から見た山本先生ってこんな人

とてもサバサバとしていて一見ぶっきらぼうに見える人ですが、しっかりと生徒に寄り添って指導、補足を行ってくれます。

5. 新ゼミ生に期待していること

地理学の知識がなければついていけないということはないです！ゼミに入ってすぐだと出てくる専門用語や言葉が難しく感じるかと思いますが、2年生のうちには導入ととらえてもらえればいいかと思えます。そこから地理学に興味を持ってもらえれば嬉しいです！また、ゼミでは通常の講義のように受け身で学ぶのではなく、自ら学びに行く姿勢がとても必要になってくると思います！

大西ゼミ

◆研究テーマ：労働経済、社会政策

杉山ゼミ

◆研究テーマ：日本経済と企業経営についての歴史的研究

高木ゼミ

◆研究テーマ：日本とアメリカのデータを使ってマクロ経済学の基礎理論がどこまで有効か確認する

上記3ゼミは、ゼミ募集要項より詳細を確認してください。
國學院大學 HP > 在学生・保護者の方へ > 授業・履修 > 演習 > 経済学部



<https://www.kokugakuin.ac.jp/student/tuition/p2>

Ⅲ. お知らせ

経済学会学生委員会の公式 Twitter で
随時情報を発信しています！



経済学会学生委員会 公式 Twitter
@kokugakueco

経済学会学生委員会



冊子作成者

ゼミ個別ブース説明会担当

田中 拓斗

新妻 拓海